

青山まさき通信



市政に関してのご要望や地域の課題など、ご意見をお寄せください。

TEL&FAX. 043 (304) 5019
<http://aoyama-masaki.com/>

■発行者／公明党千葉市議会議員団
■千葉市若葉区殿台町88-1
千葉市議会議員 青山まさき

千葉市議会定例会報告

平成28年 第3回定例会が開催されました
青山まさき 一般質問(6回)の
内容と答弁の要旨(一部紹介)

障がい者支援について

●ヘルプカード導入



ヘルプカードとは

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病を抱えている方など、援助や配慮

を必要としていることが外見からでは分からない方々を対象に、周囲に配慮や手助けを求めやすくするためのカード。

*ヘルプカードは、東京都で導入後、現在では全国的に導入が検討されています。



Q 本市においても、先進自治体の取組みを参考に、障害特性などを記載したヘルプカードを導入すべきと考えますが、本市の見解を伺う。



A 今後、障害者団体に対し、ヘルプカードの取り組みについて情報提供するなど、意見や要望等を聴取する機会を設けていく。(保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課)

高齢者支援について

●買い物弱者への支援



Q 今後、高齢社会の進行や地域環境の変化に伴い、買い物弱者の増加予測について、個々の地域の実情を踏まえたニーズの把握と調査が必要だと考えますが、当局の見解を伺う。



A 地域の実情を考慮した調査が必要であると考えており、第7期高齢者保険福祉推進計画策定に伴い実施する実態調査の項目に加えるなど調査方法を検討していく。(保健福祉局高齢障害部高齢福祉課)

【要望】 買い物に不便を感じている高齢者の方々をはじめ、障がい者や子育て中の方などにも有効であることから、事業の実施についての取り組みを要望しました。

若葉区の

諸問題について

●残土の埋立て事業に関する件

残土の埋立て事業における住民説明会の開催が土砂条例で義務化されます!!



一般質問する青山まさき

昨年の第3回定例会での一般質問において、若葉区の中野町や小間子町付近など、土砂の埋立て事業が多いことを紹介し、住民が不信感や不安を抱えていることを申し上げました。今定例会にて改めて確認したところ、土砂条例が一部改正されることとなり住民説明会の開催が義務化される運びとなりました。



Q 住民説明会を開催しなかった場合の本市の対応について伺う。



A 住民説明会を開催しなかった場合は、条例に違反することになりますので、埋立て事業を許可することは出来なくなります。(環境局資源循環部産業廃棄物指導課)

子ども達の教育環境の改善を!

平成28年 第3回定例会 公明党市議団の代表質疑より(一部紹介)

校舎等の耐震改修工事は、558億円の事業費で市内全小中学校で完了したと承知している。課題となっている校舎等の老朽化対策、トイレ環境整備、普通教室へのエアコン設置の取り組みについて財政需要の見込みを踏まえて質問しました。

教育長からは、

- ①学校施設の老朽化対策及び環境改善等に係る予算は、国の補助金を有効に活用すること。
- ②トイレの便器の洋式化や、においの原因となる湿式床のドライ化等には、今後15年から20年で約105億円、音楽室等へのエアコン整備については、今後5年から6年で約10億円の財政需要を見込んでいること。
- ③普通教室へのエアコン設置については、この音楽室等への設置が終了する段階を目途に、教育や健康面への影響およびコストなどを提示したうえで、適切な判断をする旨の答弁がありました。

平成29年度・予算編成に関する要望書を市長へ提出(10/3) ▶



学校の特別支援の充実を!

これまで公明党市議団は、障がいの重い児童生徒であっても通常学級や特別支援学級に就学できるよう支援の強化を求めてまいりました。そこで、現在の支援の状況と今後の取り組みについて伺いました。

教育長からは、「常時介助が必要な児童のために5人の介助員を学校に配置し、また医療的ケアが必要な児童のために4人のスクールメディカルサポーター(看護師)を派遣して適切な対応を行っています。今後は、特別な支援が必要な児童生徒の増加が見込まれますので、配置の工夫と支援の改善について検討し、事業の一層の充実を図ってまいります。」との答弁がありました。

配置の工夫と支援の改善について検討し、事業の一層の充実を図ってまいります。」との答弁がありました。



あなたの声を、まうさきに実現! 千葉市議会議員 青山まさき

Topic

皆さまからの声がかたまりになりました!!

防犯カメラの設置促進について



ご要望として多く頂いていた、防犯カメラの設置につきましては、平成27年6月と平成28年6月の定例会一般質問で取り上げました。現在、補助制度の創設に向け検討を頂いており、来年度から予算化される運びとなりました。

通学路の安全対策について 通学路における路肩のカラー化を推進

道幅の狭い通学路の安全対策として、平成27年6月の定例会一般質問において、若葉区若松町の通学路を紹介。安全対策の強化と整備を訴えました。今年度より市内全域を対象に通学路の整備と路肩がカラー化される運びとなりました。



※イラストは全てイメージです。